

## 学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

- 1 会議名 大垣北高等学校 学校運営協議会（第3回）
- 2 開催日時 令和4年2月18日（金）
- 3 開催場所 書面開催
- 4 参加者

会長	竹内 治彦	岐阜協立大学学長
副会長	兒玉 榮一	大垣北高校同窓会長
委員	安藤 光男	大垣国際交流協会常務理事
	伊藤三枝子	清流の国ぎふ女性防災士会会長
	種田千佳子	(株)種田石油店代表取締役社長
	田村 弘司	中部学院大学前事務局長兼特任教授
	土川 達也	大垣北高校育友会長
	堤 俊彦	大垣市体育連盟会長
	三浦 陽子	大垣市男女共同参画推進室会長
山田 治美	大垣市立赤坂中学校校長	
学校側	鈴木 彰	校長
	澤藤 哲也	教頭
	蒲 尚胤	教頭
	井上 則昭	事務部長
	内田 康雄	教務主任
	土肥 義史	進路指導主事
	田中 卓哉	生徒指導主事

### 5 会議の概要

(1) 大垣北高校スクール・ポリシーについて

意見1：冒頭の『大垣北高校の役割・期待』の「各界のリーダーを育てる」を「誇り高き人を育てる」にしてはどうか。

⇒：この『大垣北高校の役割・期待』の部分は、協議に際し前提となる共通理解事項として掲載した。

意見2：教育目標の「智・徳・体」の「智」は「知」でないのはなぜか。

⇒：この教育目標は昭和58年に定められて以来踏襲している。「知」は『ある事象の一片を知る』、「智」は『ある事象の全体を見通し、本質を心で受け取り、愛ある行動を行う』と

という意味があり、先人の思いが「智」の文字に込められていると考えている。

意見3：アドミッション・ポリシーの「友愛のこころ」のが「心」ではないのはなぜか。

⇒：ひらがなの方が、読み手に優しい印象を与えると考えた。

意見4：「授業や行事、部活動など」を「授業はもちろん、行事や部活動など」としてはどうか。

⇒：修正する。

意見5：冒頭の『大垣北高校の役割・期待』の「地域はもとより、日本や世界で」と表記し、グラデュエーション・ポリシーの3項目では、「地域や国の未来」と表記しているが、国か日本のどちらかに統一したほうがよい。

⇒：前述のとおり、『大垣北高校の役割・期待』の部分は、協議に際し前提となる共通理解事項として掲載した。グラデュエーション・ポリシーの表現は原状のままをしたい。

意見6：今の大垣北高が目指す方向が的確に表現されており、校歌「あかねさす」がいつの時代も輝いている素晴らしいものであると改めて感じている。

意見7：非常に高度なスクール・ポリシーで素晴らしい。この目標に対して、生徒たちには、よく理解し実践できるよう、又先生方には、分かり易く指導されることを期待している。

## (2) 学校関係者評価について

### <学校経営>

意見1：感染症クラスターが発生していないことは、教員・生徒の予防意識が高く、感染防止が徹底されている結果であると認識する。

意見2：働き方改革を推進する中、勤務時間の制限などにより学習指導をはじめ進路や生徒指導に時間的制限による影響が出ないよう、さらなる努力をしてもらえればと思う。また、教職員間の連携や職場環境の充実に努めてほしい。

意見3：進路指導や生徒指導は、人が人を指導することなので、教職員のさらなる資質の向上に努めることも大切な学校経営であると思う。

意見4：全体にICTを利用した経営・指導を進められようとしているが、過剰にならないことが肝要である。企業経営においても、現在の業務をこなすには便利であるが、その先を見据えることは難しい。

### <学習指導>

意見1：タブレットの活用で、調べものをそのままコピー・ペーストすることはないと思うが、検索して表示される内容の根拠（真偽）を考えてほしい。

意見2：タブレットの効果的な活用を通して授業改善が図られていることは、大きな成果だと思う。

意見3：ICT機器の活用の成果、効果についての検証は必要であり、機会があれば報告してほしい。

### <進路指導>

意見1：生徒一人一人に寄り添った指導をお願いしたい。

意見2：対面での進路相談は、特に重要だと考える。

意見3：OBからダイナミックな話を伺う機会などをたくさん作ることができると、学びの動機付けとしてよい。

意見4：広範な学力層への指導充実により、全体の学力向上も可能になると思うが、その対策はあるか。

⇒：コロナ禍により2年連続で開設できなかったが、夏季補習（5日間）は方途のひとつである。なお、一昨年からは、休校時の個に適する家庭学習ができるようにA社の教材を採用している。また長期休業中は、当社の到達度テストを課題とし、休業明けに提出させている。この3月に実施するB社のテストも標準的な内容になっている。

### <生徒指導>

意見1：「自分の命は自分で守る」ために何をどうすればよいか、諸事情で思うようにいかなくても最終的に目標のどこまでできればよいかを考えて取り組んでほしい。

意見2：相談体制が整っていると感じる。進路の悩み等を含め、目標を見出せずにいる生徒の心のケアを今後も取り組んでほしい。

意見3：自分の力量を謙遜する傾向が強い生徒に、高い志をもって勉学に励むことができるような指導が重要である。

#### 生徒会活動について

生徒会役員が後期の活動方針や活動報告をプレゼンしたDVDを委員に送付した。

#### 6 会議のまとめ

- ・スクール・ポリシーの内容については、承認を得ることができた。今後も不断の見直しを図りたい。
- ・各委員の所属に則った提言により、多面的な視点から今後の学校運営への示唆を得ることができた。